

かながわ人生100歳時代ネットワーク

「この指とまれプロジェクト」

「女子中高生 × 地域探求」

「CanVas」

① 団体概要

寄りどころ×試しどころ CanVas

VISION 「今も、未来も、心から私になれる」

MISSION 「集い、出会い、試せる環境をつくる」

社会人と対話し自分と将来と向き合う「等身大の私」企画や、地域の寄りどころづくり、実践伴走などの活動を行い、自らの道を切り拓き、心豊かに生きられる中高生を増やしていきます。



設立 : 2023年5月17日

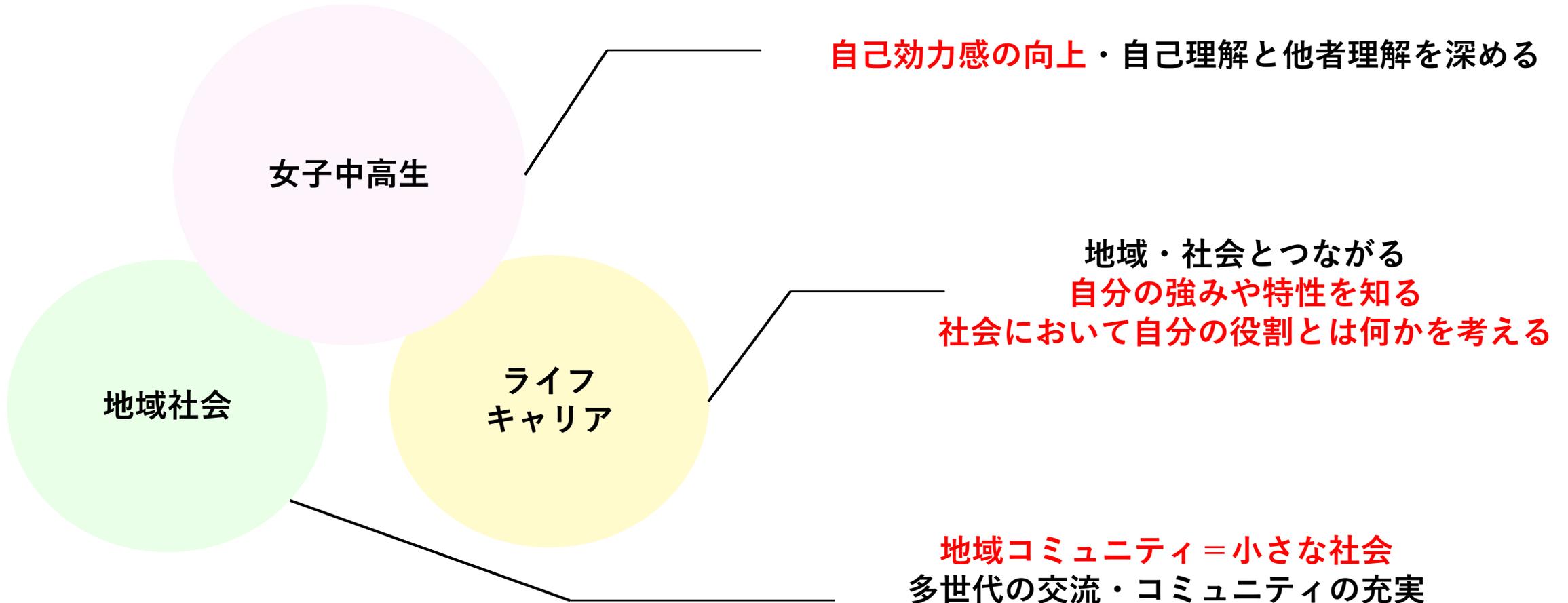
メンバー : 2人 (24年度6名増員予定)

<事業内容>

- ・高校生企画伴走
- ・ライフキャリアデザインイベント「等身大の私」
- ・寄りどころColoCoro (山手)

②プロジェクト概要

「女子中高生 × 地域探求」



②プロジェクト概要

地域社会はさまざまなことを内包している

今回のテーマは・・・

多文化



防災

“地域防災を多文化の視点で考える“

⇒今後さまざまなかけあわせでシリーズ化



地域社会

多文化

福祉

ウェルビー
イング

防災

子育て

②実施場所

<実施場所>

霧が丘ぷらっとほーむ・霧が丘エリア

(神奈川県横浜市緑区霧が丘3-26-1 205 霧が丘商店会)

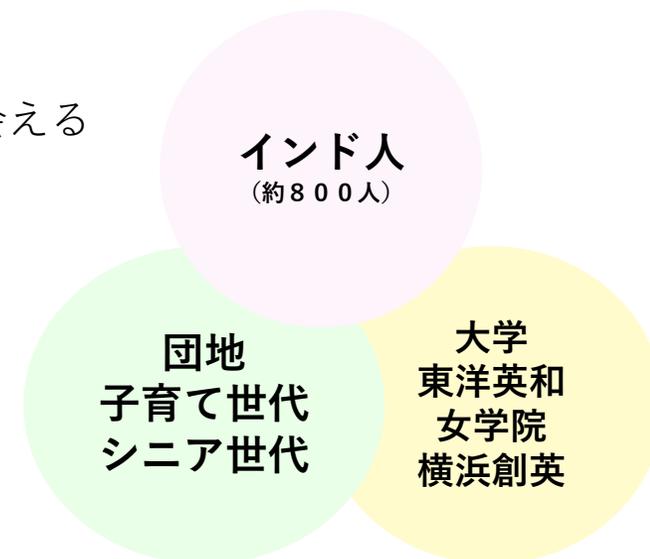
* 取り組み内容 *

- ・ **カフェ・マルシェ**
一地域でとれた野菜でランチなど
- ・ **イベント・講座**
一親子の日本語教室・学習教室・シニアヨガなど
- ・ **なんでも相談室**
一生活相談・ボランティア相談室など



霧が丘エリアの特徴

- ① **多文化・多世代の地域コミュニティ形成**
⇒ 多世代の方々との交流・異文化理解
- ② **日本語が不得手な方が多い**
⇒ 異文化理解・やさしい日本語を考える機会
- ③ **近隣に複数の大学**
⇒ 身近なロールモデルに出会える



②実施スケジュール

10月

11月

12月

1月

全体	<ul style="list-style-type: none"> ・キックオフ ・メンター発表 ・チーム発表 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域を知るワーク ・防災を知るワーク ・防災スタンプラリー 	<ul style="list-style-type: none"> ・中間発表 (テーマ・課題・内容 地域コミュニティなど) ・異文化交流会 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方と対話 (やさしい日本語・防災 に関して) ・マップお披露目会
チーム内	<ul style="list-style-type: none"> ・チームビルディング ・テーマ決め 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題設定 ・ワーク ～防災に強い地域 コミュニティとは～ 	<ul style="list-style-type: none"> ・やさしい日本語 マップ制作 ・防災に強い地域コミュニ ティにするための施策 	<ul style="list-style-type: none"> ・やさしい日本語 マップ制作 ・発表準備/振り返り
個人	<ul style="list-style-type: none"> ・メンター顔合わせ ・個人目標立てる 	<ul style="list-style-type: none"> ・メンター1on1 (2週間に1回) 	<ul style="list-style-type: none"> ・メンター1on1 (2週間に1回) 	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返り ・今後を考える

※基本的に全体の会は対面開催予定@ぷらっとkiricafe / その他はオンライン中心（対面の場合もあり）

②実施スケジュール（具体的な1日の予定）

時間	場所	内容
13:00~ 14:30	ぷらっと Kiricafe	地域防災を知るワーク
14:30~ 14:40		休憩
14:40~ 15:40		チームワーク ～防災に強い地域コミュニティとは～
15:40~ 15:50		休憩
15:50~ 16:30		チームワーク ～チームテーマ・課題設定～
16:30~ 16:50		今日の振り返り
16:50~ 17:00		次回ワーク説明

時間	場所	内容
13:00~ 13:25	ぷらっと Kiricafe	
13:25~ 13:30		休憩
13:30~ 15:00	霧が丘 エリア	防災スタンプラリー (チームごとにメンター・講師 付きで活動)
15:00~ 15:15		休憩
15:15~ 16:00	ぷらっと Kiricafe	チームワーク ～マップ作成案を考える～
16:00~ 16:20		今日の振り返り
16:20~ 16:30		次回ワーク説明

②経費

< 経費 > 計273,000円

< 準備期間 >

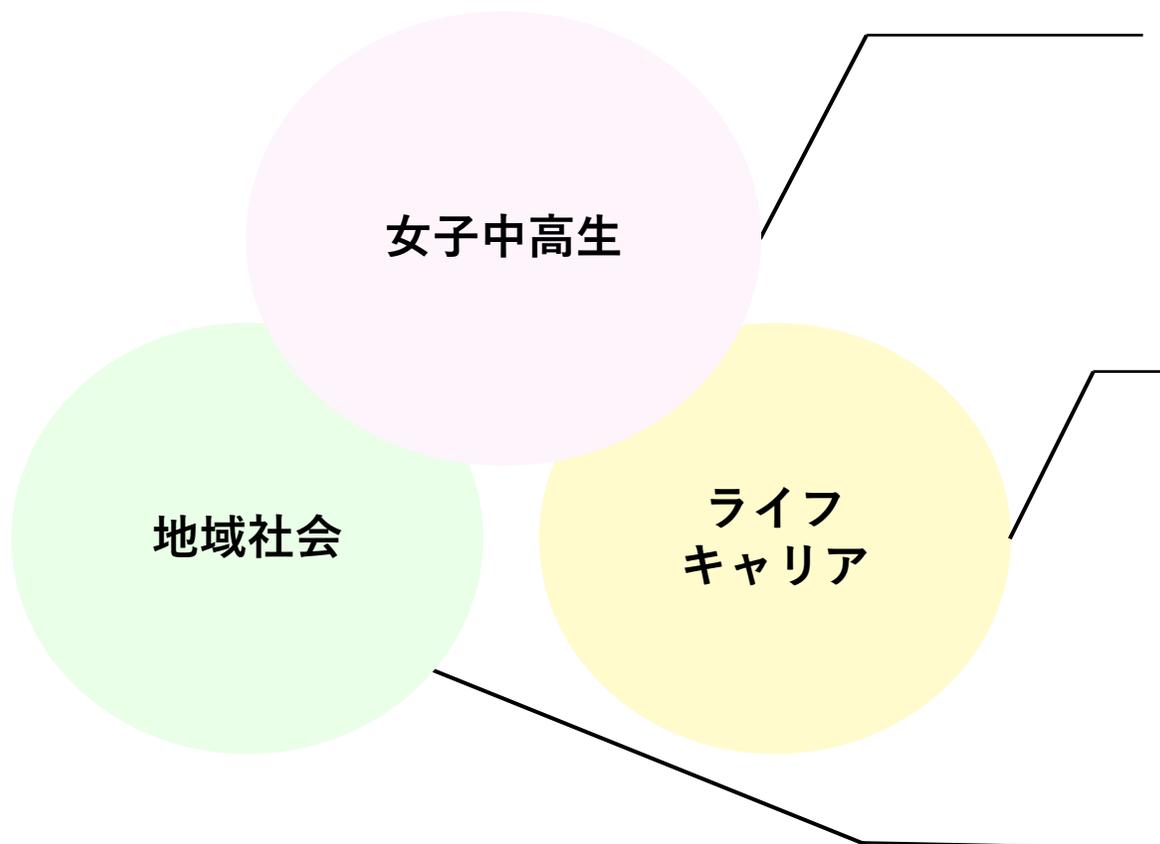
広報費用 : チラシ300部 = 3,000円
ワークシート (冊子) : 5,000円 (20部)
スタンプラリー作成費 : 2,000円/1部 × 4部 = 8,000円

< プログラム実施 >

講師料 : 15,000円/1人 × 3人 = 45,000円
交通費 : 1,000円/1人 × 10 (講師・運営) = 10,000円
参考資料 (本) : 5,000円
文房具 (ペン・マッキー・紙など) : 3,000円
マップ制作費 : 5,000円/1部 × 100 = 50,000円
人件費 (メンター@オンライン) : 3,000円/1人 × 8人 (運営4人 + 外部メンター4人) × 6回 = 144,000円

★女子中高生参加人数：定員16名 地域・防災・やさしい日本語ワーク講師 (各回1名ずつ計3名)

③事業の期待する効果



- ①自己理解が深まることで、自分の関心やわくわくを知る
- ②チーム協働や地域への還元を通して自己効力感が高まる
- ③多世代の人との関わりや異文化理解を通して多様な考えを知る

- ①チーム協働を通して、自分の強みや特性を知る
- ②自己と社会を見つめ、将来を考えるきっかけになる
- ③今後生きる地域や大人とのつながりが生まれる

- ①中高生・大学生・地域住民それぞれの感じていることを知る・交流する機会
- ②中高生の視点で地域を捉え直し、地域防災や地域コミュニティの活性を考える機会

④対応するSDGsのゴール



実践・探求機会

地域で学ぶ
協働で学ぶ
探求の機会創出



女子中高生へ

自己効力感向上
自己認識力向上



地域コミュニティ

多世代交流
地域を知る
地域課題を考える



様々な立場の人と

他団体との協働
大学との協働

⑤連携を期待するリソース (要検討)

< 大学 >

地域コミュニティに関するワークのフィードバック：大学との学びとの接続 最終発表会の見学：講評

< 民間企業/団体 >

メンター研修・メンター：ライフキャリアの伴走者/質の担保 やさしい日本語講義：専門的な学びの提供
最終発表会の見学：講評

< 行政 >

最終発表会の見学：講評 完成した防災マップの発行/配布：地域への周知・展開に向けて

< 財政面 >

マップ制作費用や人件費を確保することによって、プログラムの質の担保と今後の展開につながると考えている

★CanVasの連携先（企画問わず）：at home SQUARE Yわいひろば 霧が丘ぷらっとほーむ 縁乃庭
アクションポート横浜など

⑥事業のスケジュール

準備

広報

ワーク

作成・発表

振り返り

< 5月 >

- ・連携先の調整
- ・スタッフ確定
- ・講師依頼

< 6～8月 >

- ・各関係者と打合せ
- ・まち歩き・防災スタンプラリー作成
- ・ワークノート作成

< 9月 >

- ・運営メンター勉強会

< 6月 >

- ・学校広報
→中高生参加者
- ・大学スタッフ募集

< 6～8月 >

- ・SNS広報

< 10月 >

- ・キックオフ
- ・メンター発表
- ・チームビルディング
- ・テーマ決め

< 11月 >

- ・地域防災を知るワーク
- ・防災スタンプラリー

< 12月 >

- ・中間発表

< 12月 >

- ・マップ制作

< 1月 >

- ・やさしい日本語・防災に関して地域の方と対話
- ・マップお披露目会

< 1～2月 >

- ・振り返り
(チーム/個人)

★中高生参加者：16名定員 1チーム4人×4チーム

⑦ ネットワーク団体へのメッセージ

女子中高生の“探求”の一步目を

< 3つの探求 >

自己の探求：自分の強み、特性を知るきっかけを

他者の探求：多様な考えを知る・他者との協働を通して自分の強みや役割を考えるきっかけを

地域の探求：地域の方と交流し、地域のことを考えるきっかけを（その先で地域に関わる・参画するきっかけを）

このプログラムが女子中高生にとって、自分や他者、地域を知り、自分にもできることがあるのだと、何かやってみたいと思える機会になるよう、皆様とつくっていただけたらうれしいです！！